

個人山行

北アルプス 槍ヶ岳から北穂高岳(大キレット)

2025年8月26日～29日

＜参加メンバー＞ 3人(男性2人、女性1人)

＜天 候＞26日晴 27日曇りのち雨
27日晴 28日晴

＜ コースタイム ＞

26 日

5:25 川西 【マイカー】 9:45 あかんだな駐車場
【バス】 11:00 上高地 14:15 横尾山荘

27 日

4:25 横尾山荘 6:00 槍沢ロッジ 8:15 天狗原分岐
11:05 槍ヶ岳山荘

28 日

4:10 槍ヶ岳山荘 4:30 槍ヶ岳 5:00 槍ヶ岳山荘
5:55 槍ヶ岳山荘発 6:20 大喰岳 6:55 中岳
8:20 南岳 10:00 最低鞍部 10:40 長谷川ピーク
12:55 北穂高小屋 13:00 北穂高岳北峰

29 日

5:20 北穂高小屋 5:40 北穂高岳南峰
7:35 涸沢小屋 10:30 横尾
13:15 上高地 【バス】
14:10 あかんだな駐車場 【マイカー】
20:15 川西

＜ 山行の概要 ＞

2年前の徳沢集中山行で、計画した山行。その時は悪天候で大喰岳までしか行けませんでした。去年も計画しましたが、天気予報が悪く出発出来ず。今回、新しいメンバーを加えて再チャレンジです。

27日に寒冷前線が通過して天気が悪いとの予報で、出発を1日送らせて、26日は横尾山荘まで。27日に槍ヶ岳山荘まで登ります。予報通り、だんだんと天気が悪くなり、槍ヶ岳山荘到着後に雷雨になりました。

28日は快晴。暗い中、槍ヶ岳に登り、山荘前で御来光を見ました。そして、大喰岳、中岳、南岳と3000m峰を縦走して、大キレットへ。

厳しい岩稜を辿るルートです。特に長谷川ピークを越えたナイフエッジに切れ落ちている箇所や、飛驒泣きと言われる難所は、3点支持を徹底して慎重に進みます。一般的には西穂高岳からジャンダルムを通して奥穂高岳のコースの方が難易度が高いと言われていますが、体力面は別にして、大キレットの方が難しいと思いました。

無事、北穂高小屋に到着。終日天気が良く、通ってきた大キレットを眺めながらビールで乾杯。翌日は一気に上高地まで下山。充実の山行でした。(M・O記)



1 初日の上高地。河童橋から穂高連峰は見えません。



2 アケボノシュスラン。初めて見る花。



3 横尾山荘に到着。本日はここので。



4 27日。槍ヶ岳のような岩。



5 槍沢を高度を上げてきます。だんだんと天気が悪くなってきました。



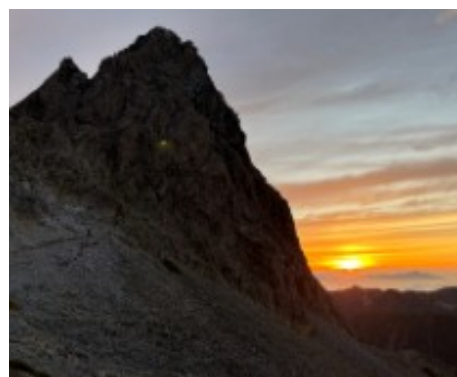
6 槍ヶ岳山荘に到着。この後、雷雨になりました。



7 夕食後、雨が止み、槍ヶ岳が見えてきました。



8 28日、真っ暗な中、槍ヶ岳へ。



9 槍ヶ岳山荘から見る御来光。



10 縦走スタート。大喰岳の山頂。



11 中岳の山頂。



12 南岳の山頂。本日4座目の3000m峰です。



13 南岳小屋と穂高岳連峰。



14 大キレットを行います。最低鞍部までは急な下り。



15 長谷川ピークを越えていきます。両側が切れ落ちていきます。



16 長谷川ピークの先、最大の難所です。



17 難所が続きます。



18 慎重に登ります。



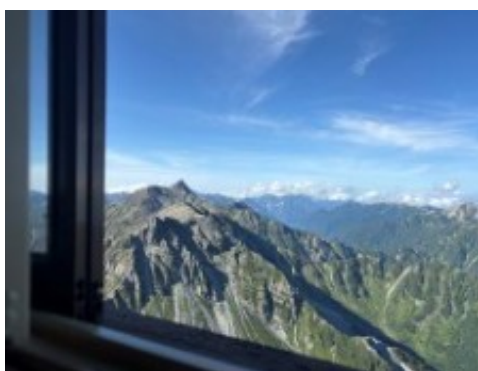
19 滝谷。



20 北穂小屋に到着後、小屋のすぐ上にある北穂高岳(北峰)の山頂に。



21 小屋の前で、ビールで乾杯。



22 部屋から槍ヶ岳が見えています。個室に泊まりました。



23 29日、北穂高小屋を後に下山を開始します。



24 北穂高岳南峰に寄ります。山頂は✕印の道を登った上。



25 南陵を下ります。



26 涸沢まで降りてきました。



27 河童橋に戻ってきました。観光客でいっぱい。